

4年生は、下松警察署交通課の署員さんと下松市役所生活安全課の担当の方から自転車の安全な乗り方を学びました。乗車前の点検内容「**ぶたはしゃべるぜ**」とヘルメットの着用方法など命を守る大切なきまりを学習しました。4年生以上の子どもたちは、家庭で乗車の許可を得てから自転車乗車を始めています。

 ぶ ブレーキがちゃんときくのか自転車を押してみます。	 た タイヤの空気が入っているか調べます。	 は ハンドルがグラグラしていないか、正しく進むか調べます。		
 は 反射材が着いているか確かめます。	 しゃ 車体が痛んでいないか確かめます。	 べる ちゃんとなっているか確かめます。	 ぜ 前照灯がつくか確かめます。	 資料：内閣府「中学生・高校生向け 自転車交通安全講座」

きまりを守って楽しく自転車に乗るようご家庭でも声をかけていきましょう。交通のきまりは命を守るためにあるということをきちんと理解してほしいです。

☆横断歩道を渡る時は、自転車からおりて押して進みます。

☆自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶってあごひもをしめます。あごひもがゆるいと、ヘルメットが外れかけたとき、首を絞めることになるので、ひもの長さを家の人に調整してもらいます。



5年生は「歯と口の健康週間」に「全国小学生歯みがき大会」に参加しました。提供された歯ブラシとデンタルフロスを用いて歯を磨きながら「未来の自分のために毎日やりきる大切さ」を学びました。



6年生はプール清掃を行いました。教員が汚れを取り除いた後、子どもたちがブラシを用いて丁寧に磨き、整った環境で水泳の学習が始まります。さすが6年生！よい伝統です。